

1. 日時 平成30年6月28日（木） 13:40～
- (1) 挨拶・日程説明 13:40～13:50
- (2) 授業参観 13:55～14:25
- 1 A 国語（南舎3階 1 A教室）  
 1 B 技術（北舎1階 木工室）  
 D 自立（南舎1階 D組教室）  
 2 A 理科（南舎2階 2 A教室）  
 2 B 音楽（北舎3階 第1音楽室）  
 C 数学（南舎2階 C組教室）  
 3 A 英語（南舎3階 ICTルーム）  
 3 B 理科（北舎2階 第2理科室）
- (3) 平成30年度の学校経営について 14:30～15:20  
 学校より  
 評議員さんより（質疑応答・提言など）
- (4) その他

2. 参加者

平成30年度平和中学校評議員の皆様

番	氏名	役職	備考
1	柴田 勇夫様	社会福祉法人みらい理事長	
2	水野 千鶴子様	太平児童センター館長	
3	佐竹 貴行様	保護司	
4	土本 昭子様	昭和地域主任児童委員	
5	野牧 英治様	P T A会長	
6	曾根 富美江様	池田校区主任児童委員	都合により欠席

学校職員 校長 田中 慎一郎  
 教頭 可知 徳仁  
 教務主任 安藤 暢浩

3. 学校評議員さんからの質問・感想など

- ・昔と今の学習の違いが感じられる。（協働の学習、対話の多さ）
- ・社会貢献活動で、障がいをもったものとの交流を考えてみてはどうか。
- ・社会では障がいをもった人とのトラブルも少なくなく、それらの人への理解が必要である。
- ・椅子・机の高さと体の大きさに合っておらず、姿勢の保持の難しさを感じた。
- ・学校の外に出たときに、社会貢献が自らできるようになってほしい。
- ・公共施設で、挨拶や片付け、ゴミの処理のできない生徒が見られる。
- ・黄色のジャンパー（少年指導員）を着ていると、元気に挨拶してくれるが、着ていないときは、挨拶がなくなってしまう。社会情勢からも挨拶しにくい現状だと思われる。
- ・親の躰の問題があり、学校・地域・保護者との結びつきが必要な時代である。
- ・落ち着いた授業姿勢であり、しっかりとノートをとっている姿があった。
- ・財産交流会（学級で練り上げたもの）をぜひ行ってほしい。
- ・2, 3年生の授業への臨み方がすばらしい。学校と家での姿の違いも感じてしまう。
- ・クラブで平和坂を上ってくる時、両端にまたがって歩いて下校しているので、危険だ。